

「あなたを尋ね求める人は、見捨てられることがない」

(詩篇 9 の 11、19)

主よ、御名を知る人は、あなたにより頼む。
あなたを尋ね求める人は見捨てられることがない。
乏しい人は永遠に忘れられることなく、苦しむ者の希望は決して失われない。

You, LORD, have never forsaken those who seek you.
But the needy will not always be forgotten, nor the hope of the afflicted ever perish

だれでも困難な状況に直面することがある。そして、さまざまな人に可能な助けを求める。それは病気であれば医者であり、また人間のかかわる問題、仕事のことならば、友人、役所の人、カウンセラー、弁護士等々。そしてそれによって自分だけではとてもできなかった解決の道へと導かれる。私たちはそうしたさまざまなことによって助けられ生かされている。

けれども、どのように方法によっても解決できないような問題もある。それは犯してしまった大きな罪のこと、それはもとに戻すことができない。また、自分の心が自分でもどうにもならないほどに、痛み、苦しみがあるとき、とくにそれが難しい病気で、死に至るような苦しみの場合、それは人間への相談や話し合いではどうすることもできない。

旧約聖書の詩篇にはそうした深い苦しみや悩みに陥った魂の求める叫びが多く記されている。そしてこの詩のように、そこから主に真剣に求めるときには、必ず何らかの助けが与えられる、という経験をしていく。

神の名、それは神ご自身がどんな本質をもったお方であるかであり、そのことを知っているときには神に求め、より頼む。私たちの魂が傷つき苦しむとき、どんな人でも分かってもらえないとき、決して見捨てることのないお方がいてくださるということは何と感謝すべきことだろう。

この世は実に不可解なことも生じる。どうしてそのようになるのか…。解決のできない問題に直面したときでも、神はこのような詩を通して、決して希望が失われない、何らかの助けは確実だ、と語りかけて下さっているのである。

トカチフウロ(十勝風露)

北海道 大雪 2009. 7.21



この野草は、大雪山系の黒岳(1,984m)への頂上に近い登山道にて咲いていたフウロソウの仲間で、チシマフウロ(赤紫色)の白い色のまさった変種です。これは北海道の中央山地に多いとこのことで十勝地方の地名をとってその名とされています。フウロソウの仲間にはよく知られた薬草であるゲンノショウコがあり、徳島

県の剣山の1500メートル以上の一部の山域には、シコクフウロという赤紫の美しい花が夏に見られます。

この写真のものは、はるかに周辺の間々を見下ろすような高山にあつて、このように柔らかな色調の花びらをつけ、静かに咲いている様子には、高山の厳しい気候に耐えてきたこの野草の内に秘められた力を感じさせてくれます。

地上とはことなる天の国のような清い雰囲気にも包まれた北国の高山、その大気のただなかで育ったこの野草たちに接して、私たちも、日々、神の国の風に触れ、育てられたいと願うものです。(文、写真とも T.YOSHIMURA)
